A 3D architectural rendering of a city street. In the foreground, two black and white autonomous vehicles are driving on a road. To their left, a group of white human figures is walking on a sidewalk. The background shows stylized buildings and green spaces.

**コ・イノベーションによる脱炭素技術創出・普及事業
『フィリピン公共交通における配車最適化による渋滞改善と
再生可能エネルギー由来電力の活用による低炭素化』 について**



会社概要

会社名
Zenmov (ゼンモブ) 株式会社

事業内容
スマートモビリティ実現に向けたITサービスの
企画、開発、製造、販売

事業開始
2019年11月1日

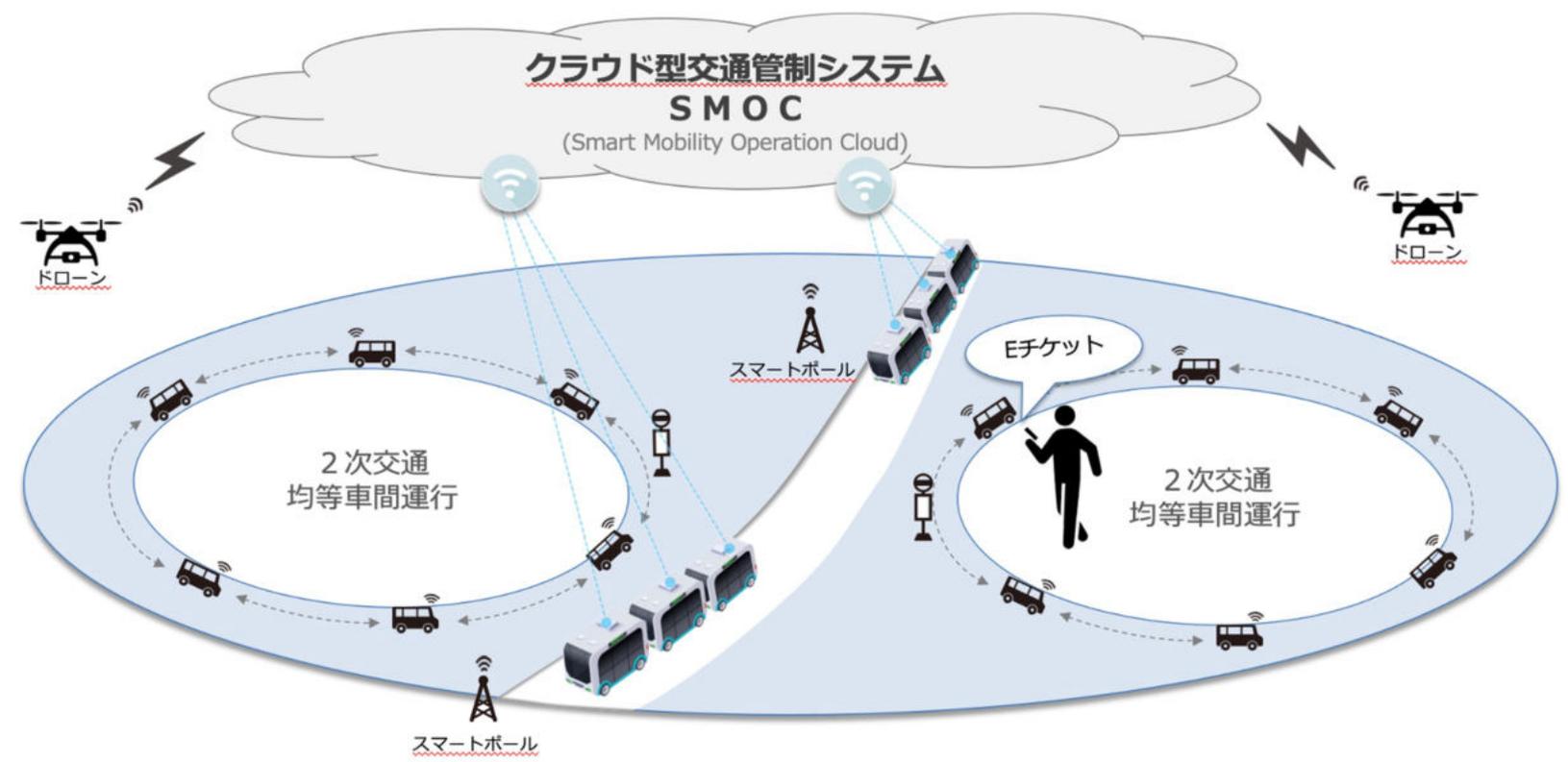
代表者
田中 清生

事業拠点
東京都目黒区1-8-1 アルコタワー7階

資本金
101,975千円 (資本準備金含む)

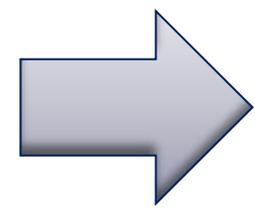
主要株主
田中 清生
株式会社ブロードリーフ (東証一部3673)

子会社
Zenmov Philippines Inc. (フィリピン、メトロマニラ)



当社の取り組む課題

東南アジアの不便な交通



- 生産性の低下
- エネルギーの浪費
- 大気汚染&騒音

フィリピンの交通を担う代表的な乗り物

ジープニー

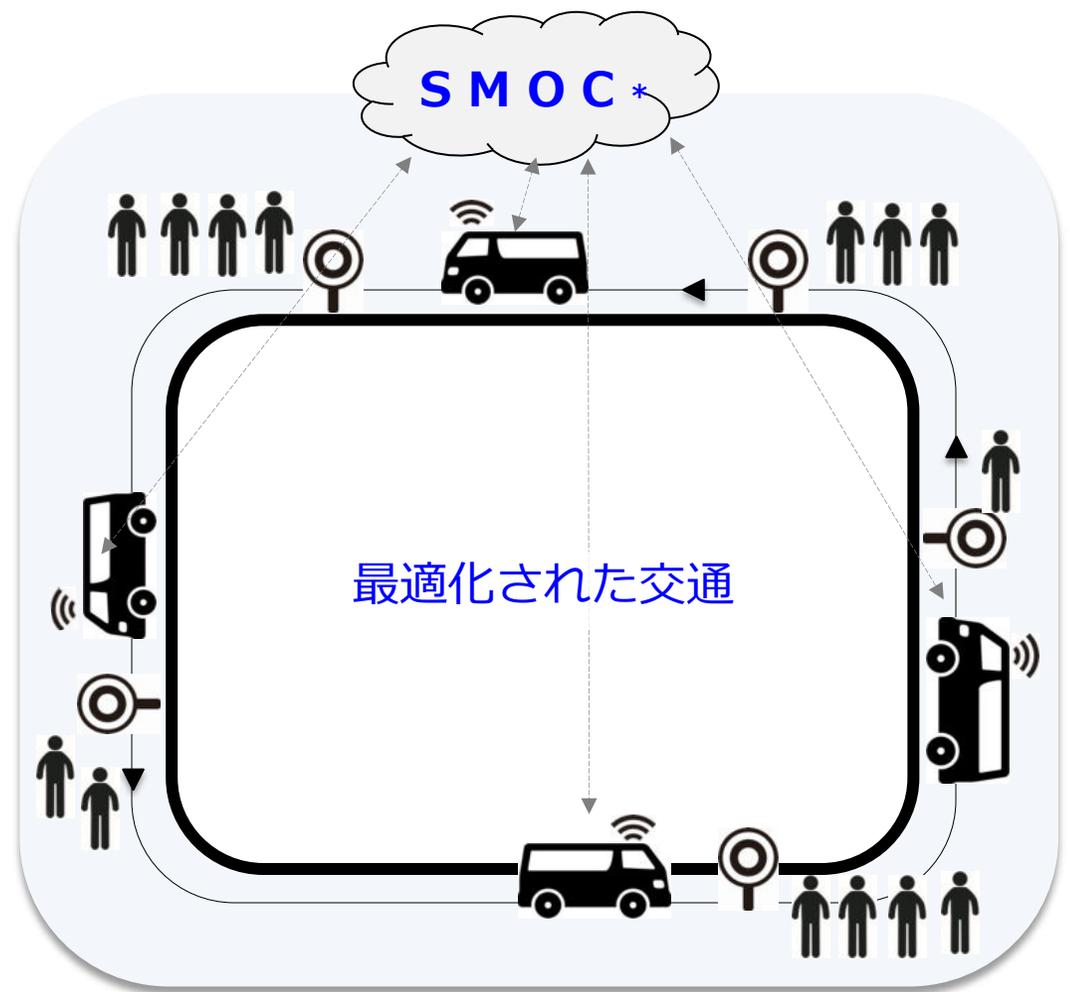
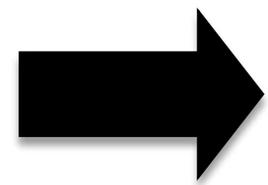


トライシクル



Zenmovの貢献

IT活用により、規律ある交通を実現する



*SMOC : Smart Mobility Operation Cloud



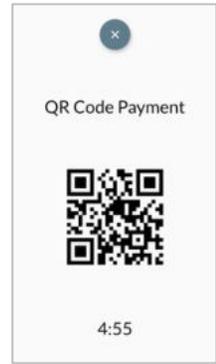
Zenmovが提供するサービス・製品 “SMOC*”

*SMOC: Smart Mobility Operation Cloudの略称

ユーザーアプリ



車両位置確認



チケット



オンデマンド配車

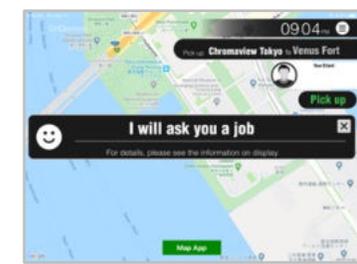
ドライバーアプリ



車間調整

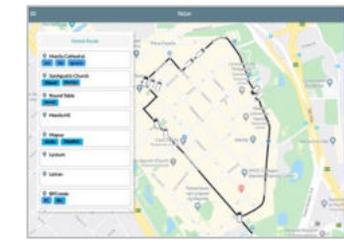


仕事リスト

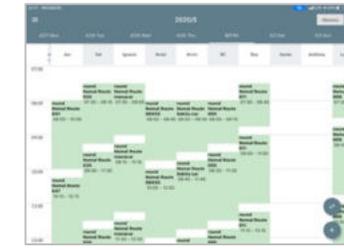


オンデマンド配車

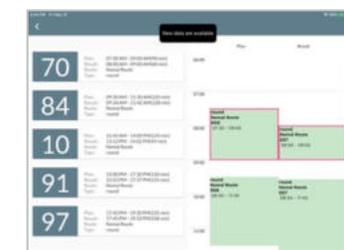
アドミンアプリ



リアルタイム
運行状況



AIスケジューラー
(自動) 生成



予実管理

サーバーサイド

データ蓄積 ・ 分析エンジン ・ ビジネスロジック



コ・イノベーションによる脱炭素技術創出・普及事業

2019年度より実施中 (@フィリピン パサイ市)

CO2削減

World Trade Center

Philippines Airline

Mall of Asia

W Mall

Gil Puyat

LRT (鉄道) 駅エリア

Libertad

商業エリア (旧)

商業エリア (新)

Mall of Asia

W Mall

LRT Gil Puyat

LRT Libertad Station

Pasay City Hall

ITによる運行業務の効率化による
車両台数の削減

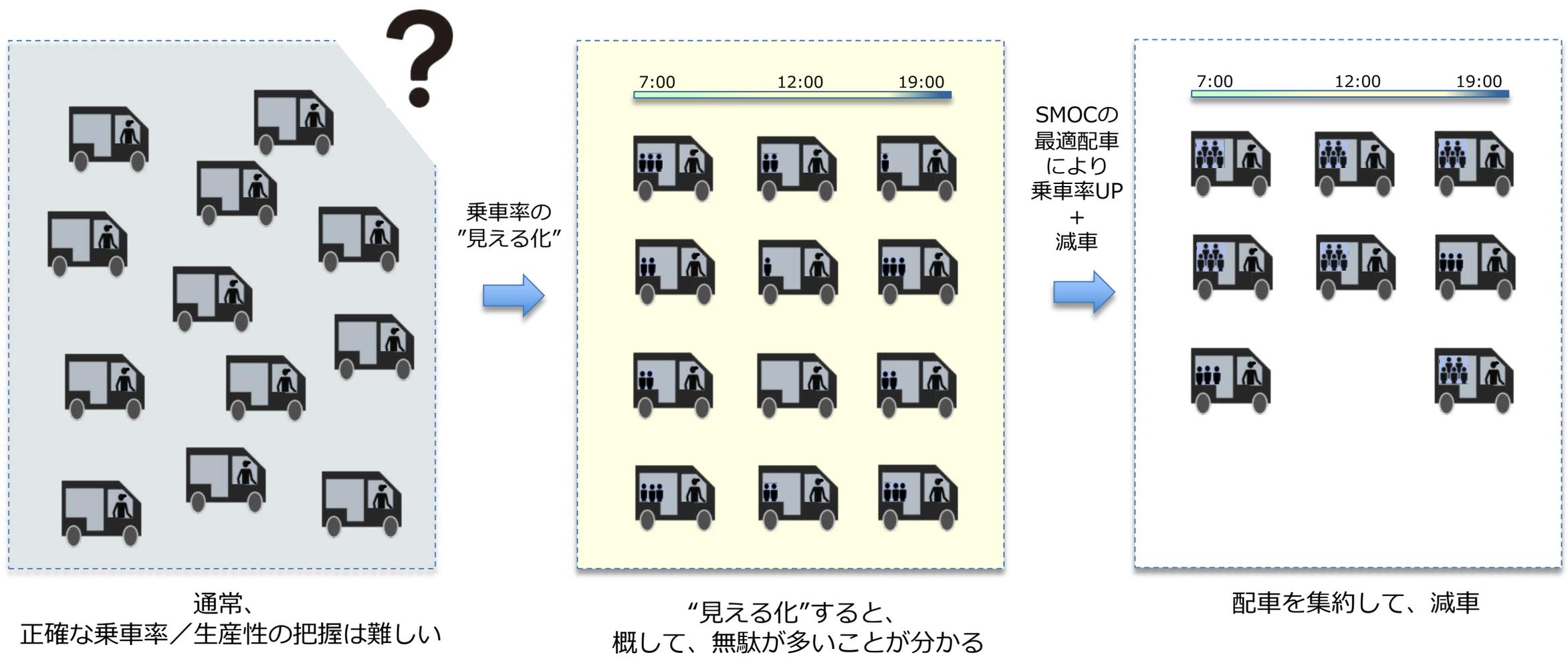
車両のEV化



使用電力への再エネ価値を割り当て

ITによる業務の効率化による台数の削減

業務実態の見える化から最適配車



車両のEV化

Eトライク (6人乗り)



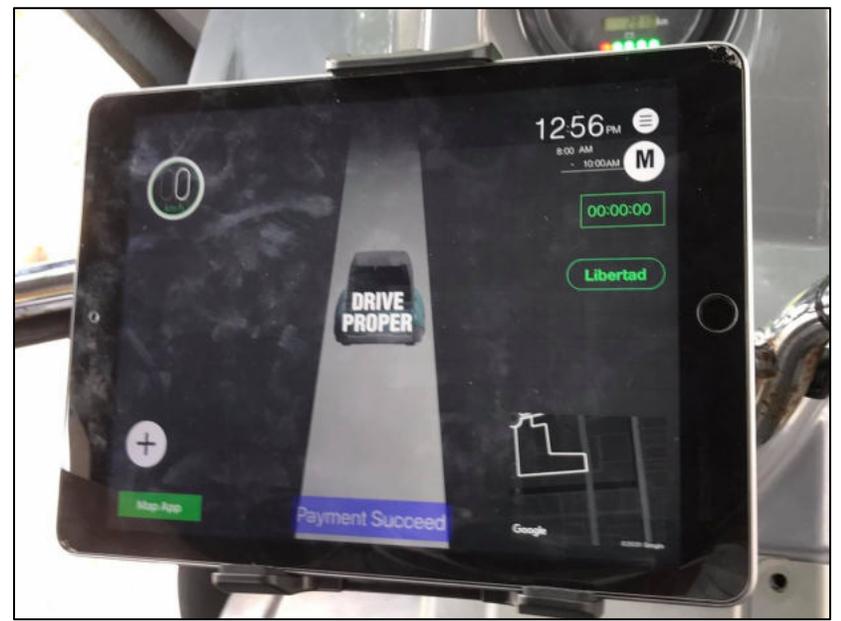
20台

EV ジープニー (10人乗り)



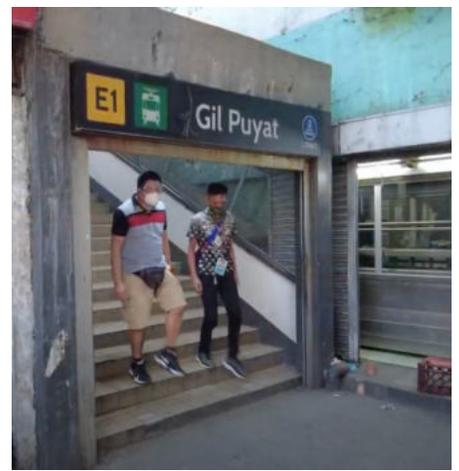
10台

乗車時に搭乗データを取得する



鉄道（LRT） 駅との接続

LRT（鉄道） 駅



E-Trikeに乗車



別のルートへ接続（乗り換え）





再生可能エネルギー由来電力の活用

再エネ価値提供事業者



再エネ価値
(自家消費分のみ)
※ I-RECの
認証を手続き中

再エネ価値取引
プラットフォーム
(株) 電力シェアリング

再エネ価値購入

SMOC

走行時に排出したCO2を
実質再エネ化

Year	Emission Amount (kg CO2)	Reduction Amount (kg CO2)
MARCH 3, 2021	12,4421	12,4421
MARCH 2, 2021	11,6079	11,6079
MARCH 1, 2021	13,5668	13,5668

← 乗車に応じて
ポイントを付与
(アプリ上)
※今年度実施予定